

図書案内

鉄鋼の環境強度部会 第3回シンポジウム前刷集頒布の御案内 ——鉄鋼の海洋環境共通試験とその解析——

発行 日本鉄鋼協会 企画・編集 鉄鋼の環境強度部会

体裁 A5 ソフトカバー 291頁 定価 6,000 円 (送料別)

金属材料の環境強度は、材料強度学、金属学、腐食科学、信頼性工学などの広範な分野にまたがる学際的な問題であり、かつ基礎と応用の両面から早急に問題解決を計るためには、学会、官界、産業界に属する諸分野の専門家の緊密な協力関係が最も必要とされています。このような観点のもとに、1982年、鉄鋼基礎共同研究会に「鉄鋼の環境強度部会」が設立され、5カ年計画で現用国産鉄鋼鋼材料の、系統的な一連の腐食疲労・応力腐食割れ共通試験が実施され、1987年2月をもってその活動を完了しました。

本前刷集は上記共通試験結果に対して、当部会メンバーが分担して最も得意とする項目の、データ集約、試験結果の解釈と破壊機構の解明、今後に残された問題点の抽出等を行なった結果を纏めたものです。内容は、共通試験材用の組織写真を含む詳細な基礎データを始めとして、極めて広範な項目を解析対象に取り上げており、巻末には当環境強度部会方式腐食疲労標準試験法を掲載しています。発行部数も限られておりますので、お早めにお申し込み下さい。

申込方法・問合せ先

・現金書留・郵便振替 (東京 7-193 番)・銀行振込 (第一勧業銀行・東京中央支店 (普) No. 1167361)
〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 日本鉄鋼協会庶務課

図書案内

最近のアーケル製鋼法の進歩 (改訂版)

共同研究会電気炉部会編

日本鉄鋼協会 発行

A4 判 245 頁 定価 会 員 4,500 円 (送料別)

非会員 5,500 円 (送料別)

1975 年以来、全粗鋼生産量が停滞するなかで、電気炉鋼比率は着実な伸びを示し、1985 年には約 30% に達しています。このことは、スクラップの安定供給に加えて、電気炉製鋼技術の進歩に負うところがきわめて大きいものと思われます。

電気炉部会に発表された技術改善事例を中心に 1981 年 6 月に発行された初版は、内外の現場技術者を中心に好評を博しました。

今度、その後 5 年間に開発された新しい技術を集大成し、内容を充実した改訂版を発行する運びとなりました。さらに本書には、本年 2 月の電気炉部会メンバーによる欧州調査団報告も添付されており、日夜、電気炉製鋼技術の向上に携わる技術者が、現状を認識し今後を考える上で大いに役立つものと考えております。是非ご利用下さいように御案内いたします。

(内容)

1. 日本のアーケル製鋼法の概況, 2. アーク炉の大型化及び UHP 操業, 3. 酸素富化と粉体吹込み技術, 4. 炉内精錬, 5. 炉外精錬, 6. 連続鋳造法, 7. 原料, 8. アーク炉排熱によるスクラップ予熱, 9. 電極, 10. アーク炉の水冷化, 11. 集じん装置, 12. アーク炉作業の機械化, 自動化, 13. アーク炉関係新技術, 参考資料・欧州 (独仏) アーク炉製鋼技術調査団報告書

申込方法

次のいずれかの方法でご送金願います。

- ・現金書留、郵便振替 (東京 7-193 番)
- ・銀行振込 (第一勧業銀行・東京中央支店 (普) No. 1167361)

問い合わせ先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4

経団連会館 3 階 日本鉄鋼協会庶務課 水野

電話 (03) 279-6021